

プログラム概要

12月20日(土)	
9:00～10:00 (60分)	【教育講演Ⅰ】★ 認知症への先入観をほどくー本人・ケアラー・医療者が前向きになれる言葉の提案ー 大石 智さん(北里大学北里研究所病院 精神科部長)
10:10～12:10 (120分)	【哲学フォーラム】 言語と行為ー暴力、不正義、嘘、偏見ー 飯野 勝己さん(静岡県立大学 国際関係学部 教授) 池田 喬さん(明治大学 文学部 教授) 三木 那由他さん(大阪大学 大学院人文学研究科 講師) 屋良 朝彦さん(長野県看護大学 准教授)
13:10～14:10 (60分)	【教育講演Ⅱ】★ 精神医療のゆらぎとひらめき 横田 泉さん(社会医療法人葦の会オリブ山病院 副院長)
14:20～15:20 (60分)	【教育講演Ⅲ】 惨事ストレスとケア 高尾 碧さん(島根県立こころの医療センター 病院長補佐)
15:30～16:00 (30分)	【演題発表】
16:00～16:30 (30分)	【学会総会】
16:40～17:10 (30分)	【情報提供】 新たな地域医療構想において精神医療を位置付ける場合の課題等 塩崎 敬之さん(厚生労働省 障害保健福祉部 精神・障害保健課)
17:10～18:00 (50分)	交流会

12月21日(日)	
9:00～9:30 (30分)	【基調講演】★ ことばとCVPPPの理念 下里 誠二さん(信州大学 学術研究院保健学系 教授)
9:40～11:10 (90分)	【分科会企画】 1. 学術委員会 ★パネルディスカッション 「支援者と当事者として語り合おう:包括的暴力防止プログラム2025とその臨床実装」 2. 能力開発委員会 「コプロダクション型精神看護を学び活かそう」 3. CVPPP 研修管理委員会 シンポジウム 「CVPPPトレーナー養成研修を受講して起こった変化」
11:20～12:20 (60分)	【特別講演】 韓国における精神医療現場での暴力と対処 朴 相運さん(韓国大同病院 院長)
13:20～14:20 (60分)	【教育講演Ⅳ】★ 「雑談が人を救うことがある」～若者たちの市販薬オーバードーズから考えたこと～ 松本 俊彦さん(国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長/薬物依存症センター センター長)
14:30～15:30	【教育講演Ⅴ】★ 当事者と考える対人円環モデルを用いた相互作用 木下 愛未さん(信州大学学術研究院保健学系 助教)
15:30	閉会

★…講演者がメイン会場で講演を行います